



2026（令和8）年4月8日

報道各社御中

【報道参考資料】

杏林大学

## 元 JAXA 宇宙飛行士・古川聡氏が杏林大学 特任教授に就任、入学式で新入生にエール —学生に身に付けてもらいたい「4つの力」とは—



杏林大学医学部特任教授に就任した古川聡氏

### 【ポイント】

- ・元 JAXA 宇宙飛行士・古川聡氏が、2026 年 4 月 1 日付で杏林大学医学部特任教授に就任。2026 年度入学式において特別講演を実施し、宇宙での仕事・生活を自らの体験をもとに紹介。学生の挑戦を応援したい、と新入生へエールを送った。
- ・自らが考える若い世代に身に付けてほしい「4つの力」について紹介

### 【概要】

杏林大学（東京都三鷹市、学長：渡邊 卓）は2026（令和8）年4月1日付で、元 JAXA 宇宙飛行士の古川聡氏が、杏林大学医学部特任教授に就任したことをお知らせします。古川氏は、様々な専門性を持つ仲間とともに国際チームで働いた経験と学びを伝えることで、大学教育における若い世代の成長サポートに活かしたい、という思いから大学教授の道を選びました。

4月5日（日）の入学式では、新入生を対象に古川氏が特別講演を行いました。講演では、国際

宇宙ステーションでの仕事や生活の様子を、動画を交えて紹介しました。宇宙での経験から得た学びとして、普段当たり前だと思っている「重力」が宇宙では当たり前ではないように、「ときに常識と言われていることを疑うことも必要」と語りました。また、新入生へのお祝いの言葉として「大学時代は様々な経験ができる貴重な時間です。視野を広げ、いろいろな挑戦をしてください。皆さんの挑戦を応援しています」とエールを送りました。



古川聡氏（右端）による入学式での特別講演の様子

#### 古川氏が語る学生に身に付けてもらいたい「4つの力」

杏林大学着任にあたり、古川氏は学生に身に付けてもらいたい力について下記のように語っています。

##### 「1. 学び続ける力」

- ・学ぶのは学生時代だけでなく、一生続ける必要性がある  
→ 自分に合った学び方を見つけ、身に付けること

##### 「2. 自分で考える力」

- ・情報を鵜呑みせず、自分の頭で考えること
- ・筋道立てて考え、正解がはっきりしない状況でも判断できること
- ・判断の理由を自分の言葉で説明できること

##### 「3. チームで働く力」

- ・状況に応じて、リーダーシップとフォロワーシップを発揮できること
- ・人間関係では、相手も自分も大切(=アサーティブ)  
→ 人格を尊重し、意見の違いを議論すること

##### 「4. レジリエンス(心のタフさ・回復力)」

- ・挑戦する心を持ち続けること
- ・挑戦に失敗はつきもの。失敗から学び進んでいくこと

古川氏は医学部に所属しますが、今後は保健・人文社会科学系の学部を含めた分野横断的な学びの場を提供していく予定です。

### 【古川聡氏の略歴】

(学歴)

1964年 神奈川県横浜市生まれ

1989年 東京大学医学部医学科卒業

2000年 東京大学博士(医学)取得

1989年東京大学医学部附属病院第1外科学教室入局。1999年NASDA(現JAXA)宇宙飛行士候補者に選定。2011年に国際宇宙ステーション(ISS)第28次/第29次長期滞在クルーとして初飛行。「きぼう」日本実験棟での実験やISS維持管理に加え、最後のスペースシャトルミッションとなったSTS-135の支援などを実施。2回目の飛行は、2023年から2024年にISS第69次/第70次長期滞在クルーとしてCrew-7に搭乗。宇宙での微小重力環境を用いて地上の生活をよくする実験や有人月探査に向けた技術実証などを実施した。通算宇宙滞在時間は366日8時間34分。2026年3月JAXAを卒業。2026年4月から杏林大学医学部特任教授に就任。

---

#### 《本件に関するお問合せ先》

杏林大学 広報室

E-mail: koho@ks.kyorin-u.ac.jp

電話 : 0422-44-0611 (広報室直通)

---